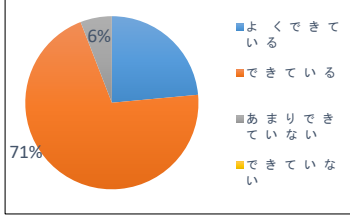
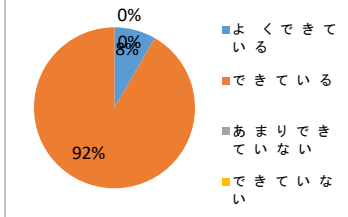


令和5年度 社会福祉法人 伸和会 職員自己評価

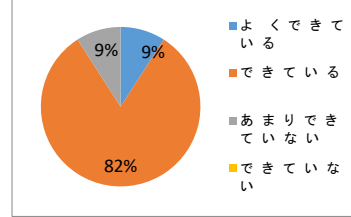
船橋旭こども園
回収率 100%
○自分自身
園の方針を理解し、褒めて認め、意欲を伸ばす保育を行っている



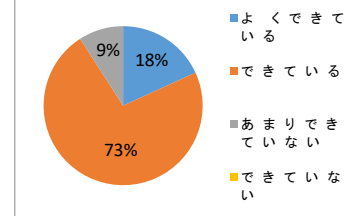
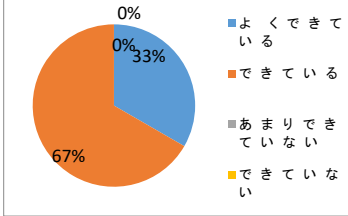
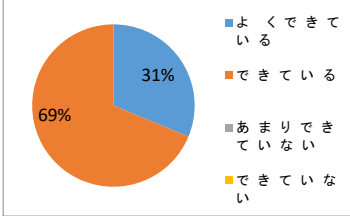
田喜野井旭こども園
回収率 100%



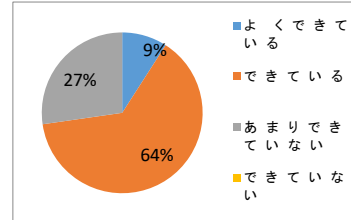
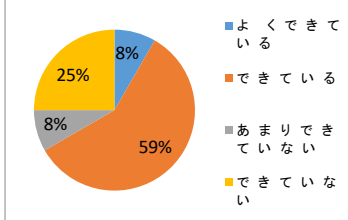
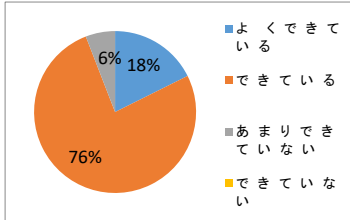
丸山旭保育園
回収率 100%



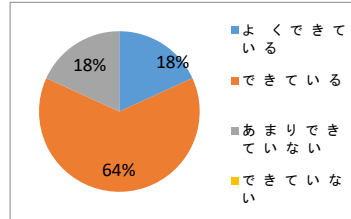
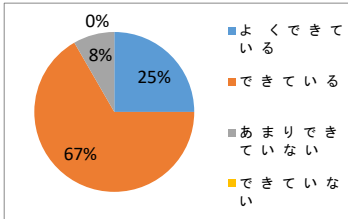
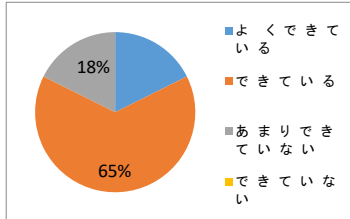
クラスの状況や子ども達に合わせて、子ども達が楽しく園生活をおくれるよう努めている



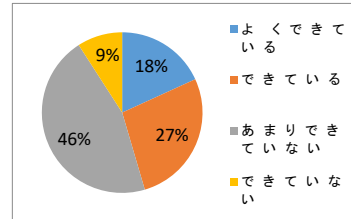
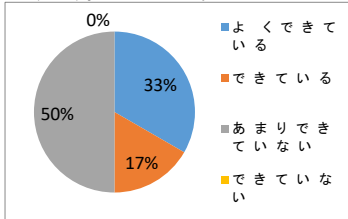
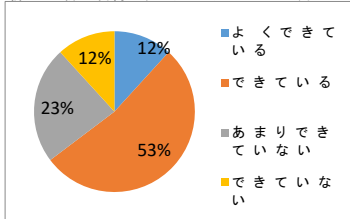
実際の子どもの姿を捉えたうえで、成長発達に合った指導計画を作成している



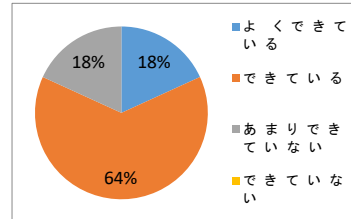
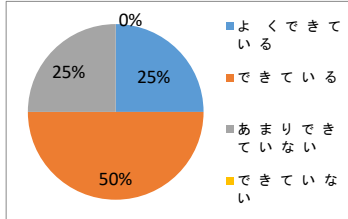
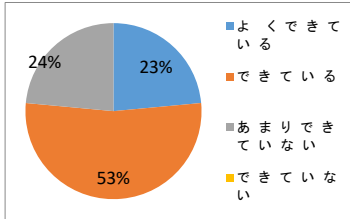
与えられた職務を理解し、自分自身の質の向上に努めている



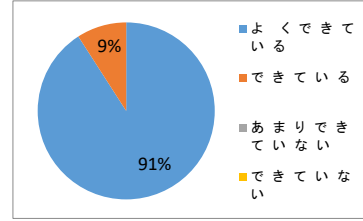
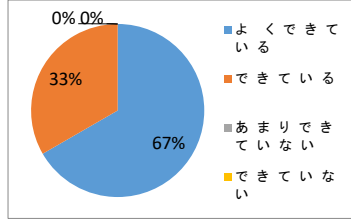
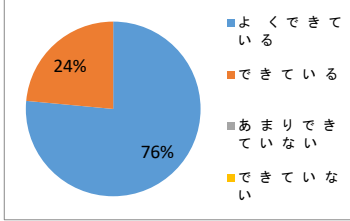
新しい知識の習得や、スキルアップのために、自主的に研修に参加し、また、学んでいることがあり



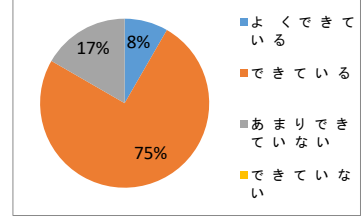
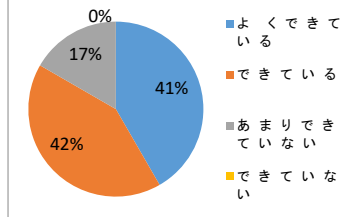
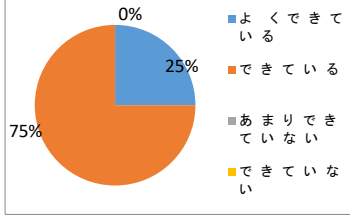
子どもや保護者の気持ちに寄り添って熱心に相談に応じている



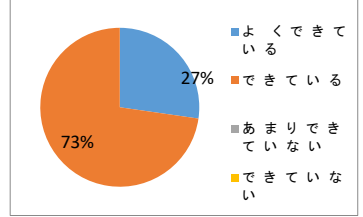
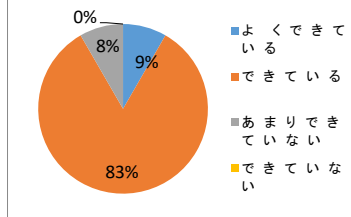
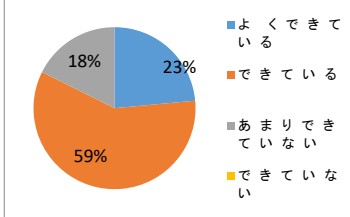
仕事上知り得た個人情報を漏らす、書類や電子データの取り扱い、書類など情報管理に注意を払っている



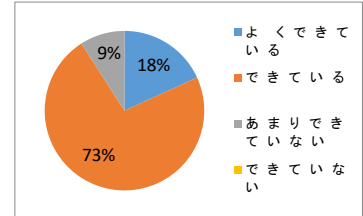
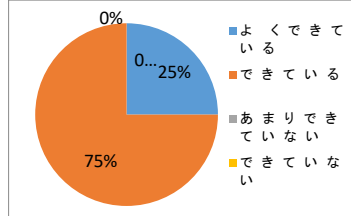
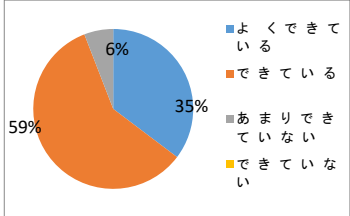
自分自身の言動や日々の保育を振り返り、改善に努めている



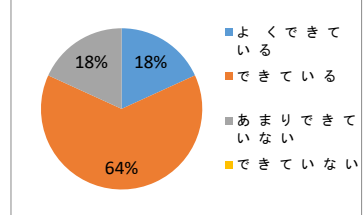
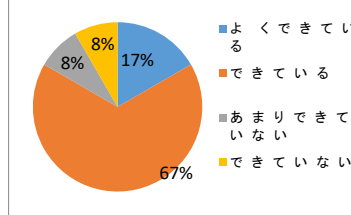
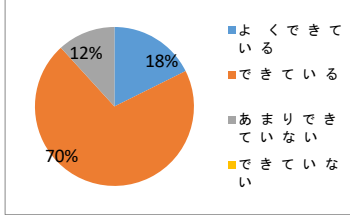
職員として適切な服装や身だしなみ、正し



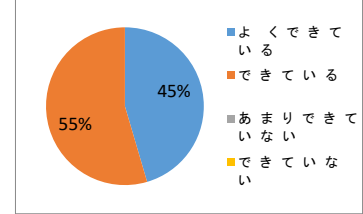
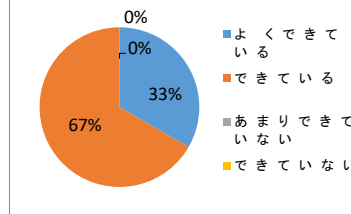
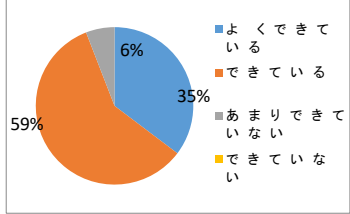
子ども・保護者・職員・外部の方など誰に対しても丁寧に適切な対応をしている



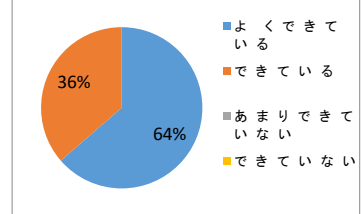
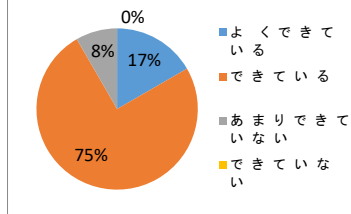
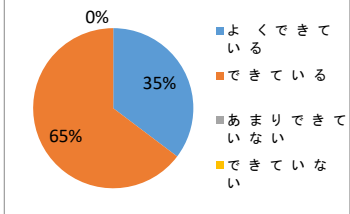
子ども一人一人に応じた丁寧な援助や指導を行っている



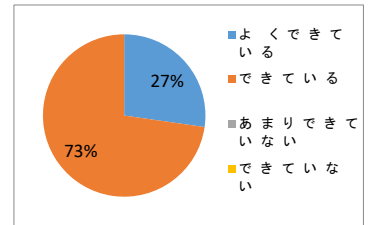
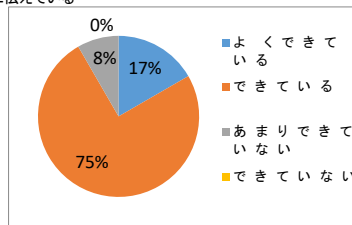
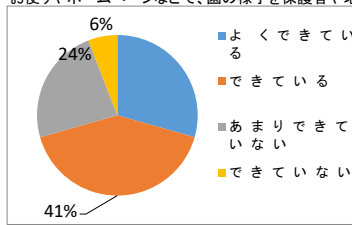
園内の環境及び衛生管理を適切に行っている



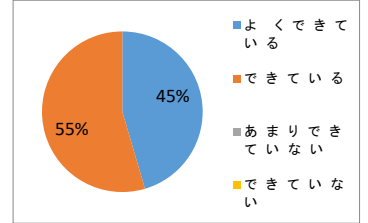
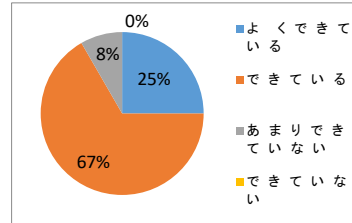
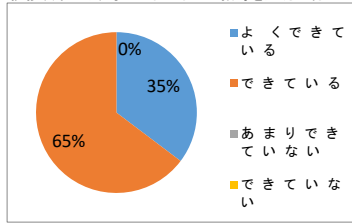
事故発生原因を分析し、子どもの安全確保に努めている



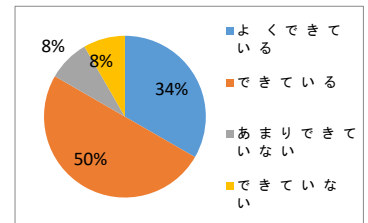
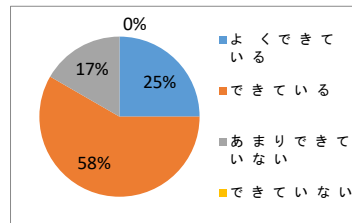
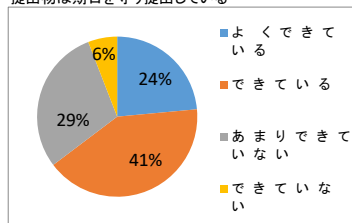
お便りやホームページなどで、園の様子を保護者や地域の方に伝えている



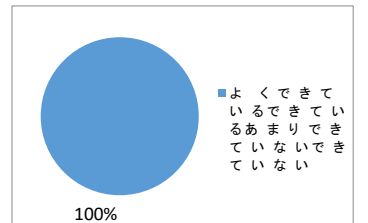
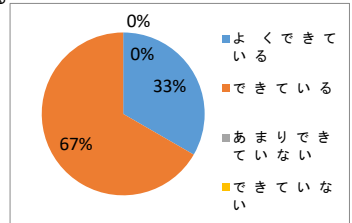
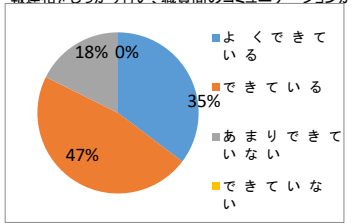
挨拶、片づけ、身だしなみなどの指導を適切に行っている



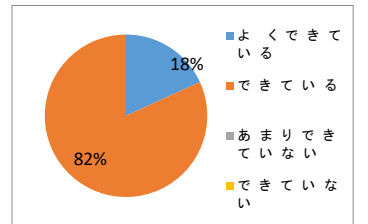
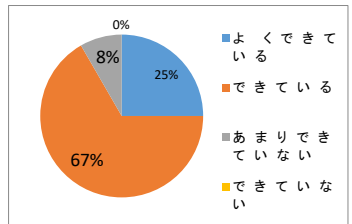
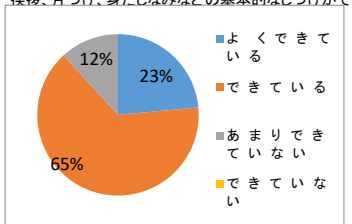
提出物は期日を守り提出している



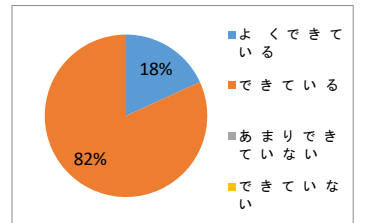
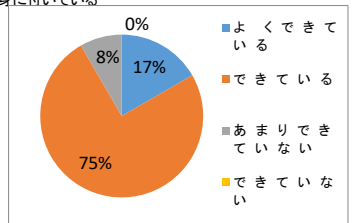
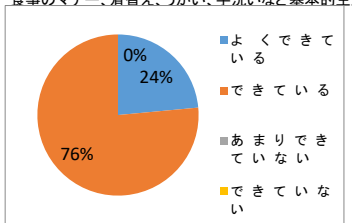
報道相をしっかりと行い、職員間のコミュニケーションがとれている



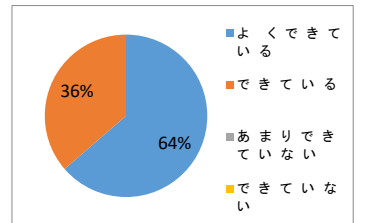
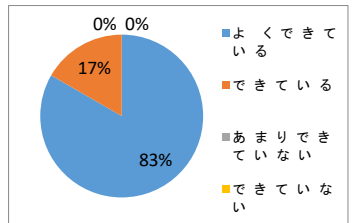
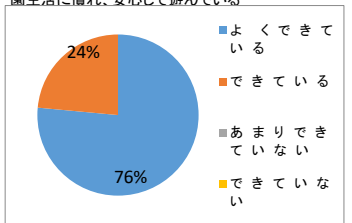
○園児は挨拶、片づけ、身だしなみなどの基本的なしつけができています



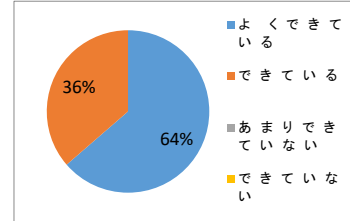
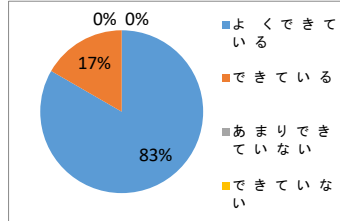
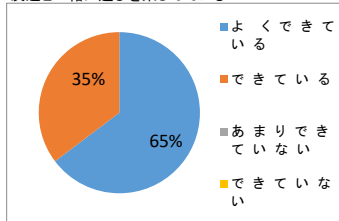
食事のマナー、着替え、うがい、手洗いなど基本的な生活習慣が身に付いている



園生活に慣れ、安心して遊んでいる



友達と一緒に遊びを楽しんでいる



<まとめ>

今年度も、園児・保護者・外部の方に対して丁寧な対応に関しては100%できているという評価であり、法人職員として一人ひとりの職員が意識し、丁寧な対応ができた。各園ともにスキルアップにおいては、更なる意識改革が必要であり次年度も課題となる。

園児の姿は、保護者評価と同様に生活習慣が身につけているという割合が高くなった。家庭と協力して子どもたちが身につけた成果だと思う。また、園に慣れて安心して遊んだり友達と一緒に遊びを楽しんでいることもできている為、今後も子どもたちが喜ぶような楽しい保育を意識して行っていきたい。

船橋旭こども園では、子どもの発達に応じた保育を意識しながら保育ができている為、今後も子どもたち一人ひとりの姿を尊重しながら丁寧に対応していきたい。言葉遣いについては、昨年度より意識が高まったが今後もより一層丁寧な言葉遣いができるように職員間で声を掛け合い意識をしていきたい。

田喜野井旭こども園では、日々の保育を振り返り、よりよい保育を意識することができているため、今後も今の子どもたちにとってどう関わりを持つことがよいか等職員同士でも話し合いを深めながら意識改革をしていきたい。スキルアップのために自主的に研修に参加率が低い為、意識が持てるよう高めていきたい。

丸山旭保育園では、職員が日々子どもたちの関わり意識することで、1年間を通して子ども一人ひとりの基本的な生活習慣を身につけることができたという評価になった。今後も子どもたちの意欲を高めながら関わりを持ち、子どもの見本となる姿を目指していきます。

コロナウイルスが緩和され、少しずつ今まで通りの保育に戻り、様々な行事を開催することができるようになりよかった。また、保護者と一緒に盛り上がる会となりよかったと思う。今後も引き続き子どもたちの成長をも守りつつ、子どもたちの成長を感じられ、楽しんでいただけるような行事を企画していきたい。今年度課題であったスキルアップにおいては、個人差があった為、園全体で意識を高め合うことを目標にしていく。